



平成28年4月1日創立

世田谷区立下北沢小学校

同窓会報

令和元年度
(令和元年11月発行)

発行所
世田谷区大原1-4-6
下北沢小学校同窓会

発行人
野地勝彰

新体制で活性化へ

同窓会長 野地勝彰(昭和二六年東大原卒)

五月の総会には新入会員を含む一三〇名を超える会員が参加されました。前会報でご案内した日は選挙当日となつてしまい変更のご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。今年は二年毎の役員選出の年にあたり、総会報告にありますように新しい評議員と理事に下北小の保護者を含む四〇歳代五〇歳代の方々にもなつていただきました。これは大変嬉しいことです。

現状では高齢層が中心で聊か停滞気味となつており、新しい風と新しいアイデアを得て、伝統ある本同窓会をますます発展させて行かねばと思つておりました。その意味で新役員の方々には大いに期待しており、この体制で進めて参りますので会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。また母校も今年は大宇先生が二代目校長として着任されましたのでこれからも従来通りの良い関係を保持して参ります。

同窓会活動としては今まで梅まつり、阿波踊り、アトプロジェクトなど地域行事への協賛を続けて来ましたが、母校へ協力することがないかと考えておりましたところ、別コラムで紹介してありますように、学校から時計の寄贈について依頼がありました。下北小では五分前行動を展開しており、校庭に面した一方の時計だけでは不十分との児童からの話に基づくものですが、こうした要望に応えることは同窓会の目的の一つ「母校の教育環境の向上」に適うもので大歓迎です。また下北沢小学校は二〇一六年四月に開校以来、来年で五年目に入ります。学校では五周年の記念行事を企画するようですので同窓会としてもPTAなどと連携して参加協力して行ければと思います。総会での会計報告に

もありませんように会員皆様のご支援で資金的には可能な状況にありますのでこうした依頼には出来る範囲内でこれからも積極的に応えて行きたいと思ひます。

本同窓会も名前を変更して三年、東大原、守山の統一同窓会として両校からの役員の努力で順調に進んで来ましたが、北沢小学校同窓会との統一も待たれるところですが、その後の話し合いでは暫くは現状のままにしたいとのことです。北沢小は同窓会としての活動を中止したそうですが個人的に本同窓会への入会を希望する卒業生は歓迎することに双方賛成し、今後は不定期に話し合いを続け情報交換して行こうということになりました。

会員皆様のご協力、ご支援あつての同窓会ですのでこれからもよろしくお願い申し上げます。



下北沢小学校同窓会 第4回総会のお知らせ

日付: 令和2年4月19日(日曜日)
時間: 15時から17時
場所: 下北沢小学校 体育館

講演会は、元日本オリンピック委員会理事、元NHK記者、現流通経済大学准教授、藤原庸介さんのお話です。藤原さんは東大原小学校昭和41年3月の卒業生です。

小学校5年の時、東京オリンピックがあり、学校から皆で甲州街道まで行き、マラソンのアベベ選手を間近に見ました。

藤原さんは今回の東京オリンピックの誘致にも関わりました。藤原さんの小学校から現在に至るまでをお話いただきます。

また当日は13時から下北沢小学校1階のメモリアルスペースを開放しております。

同窓会が集め保管している懐かしい写真や資料などを並べていますのでどうかお立寄り下さい。